



ながす議会だより

No.147



潮がい

実りの秋に
感謝。



令和3年 第3回(9月)定例会、第1回臨時会

- 一般会計等決算認定 ②～⑦
- ～コロナ禍の暮らしに全力支援～
- 一般質問 6人が登壇し町政を問う ⑧～⑬
- 新議会体制スタート ⑭～⑰
- 町民のひろば ⑱



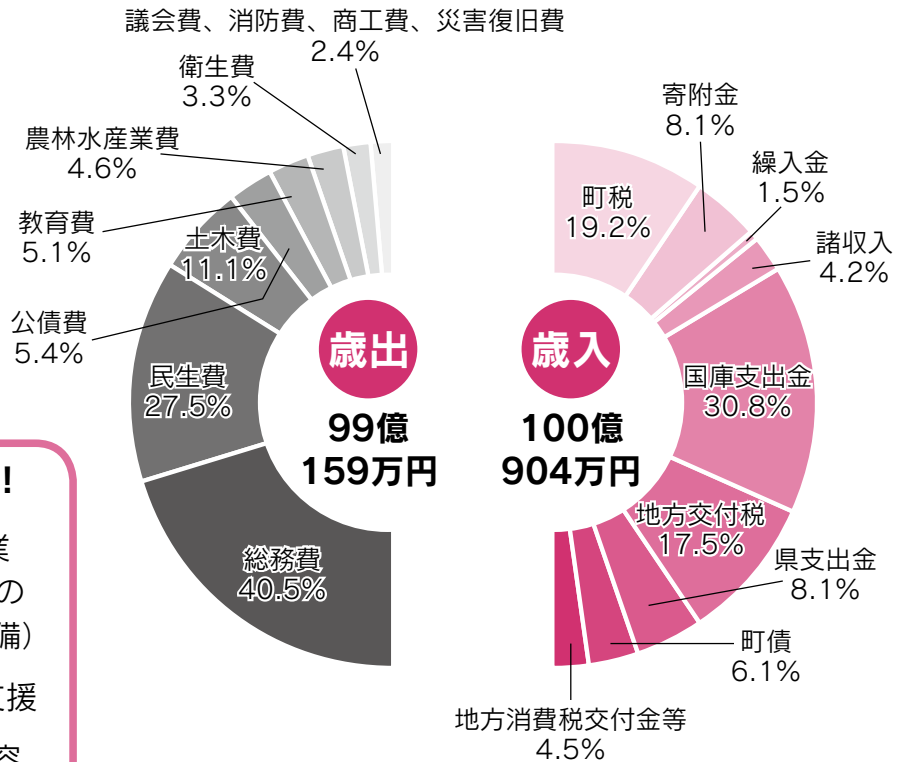
長洲町議会ホームページ
過去の議会だよりや会議録を
ご覧いただけます。

9月6日～9日

町長から提案された条例、決算、補正予算、人事等の15件と、議員提案2件を審議し、すべて原案のとおり可決した。

令和2年度一般会計決算

コロナ禍のくらしに全力支援



こんな事業に注力!

- GIGAスクール事業 (小中学校に1人1台のタブレット端末を整備)
- 大学生・ひとり親支援
- 旅館飲食、理・美容
- 農業・養魚・漁業支援
- 避難所等感染対策支援
- ワクチン接種助成等々

町民一人当たり

約51万円 使いました

※令和3年3月31日現在の総人口(15,823人)から算出

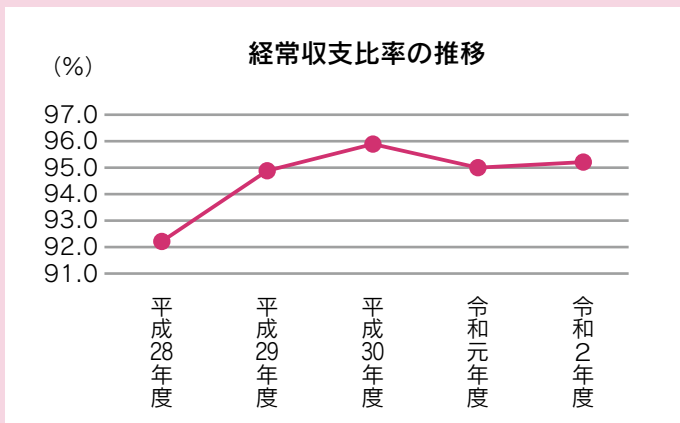
特別会計・企業会計の決算額

※金額は端数処理しているため合わない場合あり

特別会計名	歳入	歳出	翌年度への繰越すべき財源	実質収支額(差引額)	前年度実質収支	単年度収支
国民健康保険	20億6455万円	20億2851万円	0円	3605万円	6363万円	△2758万円
介護保険	17億5368万円	17億2925万円	0円	2443万円	2806万円	△363万円
後期高齢者医療保険	2億2177万円	2億2104万円	0円	72万円	79万円	△7万円

企業会計名		収入	支出	収支の差額
水道事業	収益的収支	2億4030万円	2億3204万円	825万円
	資本的収支	0円	9182万円	△9182万円
下水道事業	収益的収支	8億7465万円	8億1578万円	5886万円
	資本的収支	3億6797万円	6億7330万円	△3億533万円

長洲町の財政状況



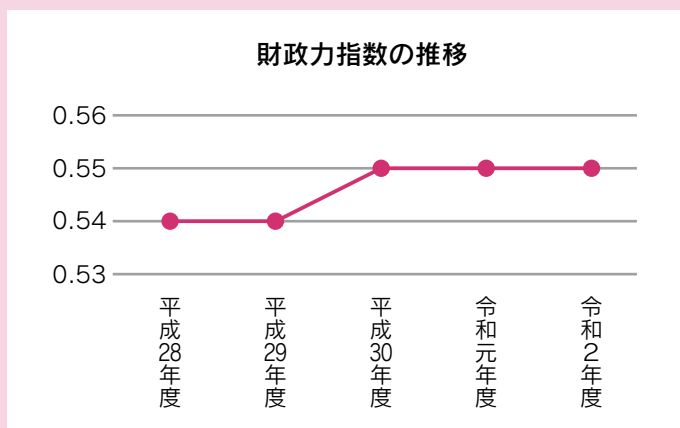
経常収支比率 **95.2%**

経常収入（収益）に対する経常支出（費用）の割合。

比率が高いほど、臨時的な経費に使用できる一般財源が少ない。

財政力指数 **0.55**

財政力を示す指標で、過去3年間の平均値。1.00以上になると財政が豊かであるとみなされ、交付税は交付されない。



健全化判断比率

長洲町は早期健全化基準を下回っており、健全である。

項目	内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計の赤字額の比率	-	-	-	15.0%
連結実質赤字比率	特別会計を含めた赤字額の比率	-	-	-	20.0%
実質公債費比率	実質的な借金の返済額の割合	9.1%	7.6%	7.6%	25.0%
将来負担比率	将来の負担割合	60.3%	47.0%	41.5%	350.0%

実質赤字額または連結実質赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率には数値なし。

問 (竹本議員)
社会福祉事業補助金の2500万円はどのように使われたか。

答 (福祉保健介護課長)
ふれあい地区社協活動や一人暮らしの見守り活動、サロン活動、外出支援、買物支援等に充てている。

一般会計歳出

問 (大森議員)
国庫補助金の未済額である社会資本整備総合交付金はどのように使われたか。

答 (建設課長)
道路整備と住宅整備にかかわる事業に使われた。

一般会計歳入

主な
質疑



討論

一般会計

反対

事業の取捨選択を

(大森議員)

きんぎょタクシーは、土日祝日の運行がない。地域からの要望もあるため改善すべきである。住宅リフォーム補助は、もつと町民の要望に応えるべきである。港湾の整備は町の負担割合が高く、町民

の理解は得られない。今後、コロナ対応、異常気象による災害発生や本格的な少子高齢化の到来を考え、事業の取捨選択により無駄なコストをなくしながら、住んで良かったと言われるまちづくりを目指してもらいたい。

賛成

あらゆる分野で推進

(福本議員)

歳入では、特にふるさと納税がここ数年非常に伸びている。財政面だけでなく町のPRにもなっており、引き続き事業を継続してほしい。

歳出では、赤田・上沖洲線の延伸、指定避難所の空調設備の更新、外国人相談窓口の設置等、あらゆる分野で事業の推進ができたことは評価する。

今後は社会保障費の増加にも対応した取組等、住民の福祉の向上に向けた支援を期待する。

国民健康保険特別会計

反対

思い切った少子化対策を

(大森議員)

無収入の子どもから税を徴収する均等割は子育て支援の面で問題であり、無くすべきである。

賛成

町民に寄添っている

(前田議員)

昨年度に引き続き黒字となり安定的運営ができています。6月の集団健診を12月に日数を増やして行う等、コロナ禍でも町民の健康増進に向けて事業が実施されている。町民に寄添った取組や医療費の適正化推進が、安定した国民健康保険の運営につながることを期待する。

後期高齢者医療保険特別会計

反対

制度に問題あり

(大森議員)

75歳で強制的に加入する制度だが、高齢者は医療費がかかるため負担が大きい。年金は下がる傾向にあり、高齢者からの賛同は得られない。

賛成

円滑に運営している

(浦邊議員)

医療費は増加傾向にあるが、町は保険料徴収事務や一般会計からの適正な繰入で県後期高齢者医療広域連合の円滑な運営に寄与し、持続可能な医療制度を確保している。町民の窓口としても必要な事務を行い、役割を十分果たしている。

さらに防災強化へ



令和3年度一般会計補正予算

2億7598万円追加



5124
万円

産地生産基盤 パワーアップ事業

麦収穫の増大を目指し、農業機械の購入やリースに対する補助を行う



2148
万円

新型コロナウイルス 感染対策事業

ワクチン接種業務における委託料等



※イメージ写真

2148
万円

防災拠点構築事業

防災倉庫及び資器材の整備、その維持運用の人材育成

た。タル的に安いと判断した。

答 (総務課長) 今後、工事費と合わせて国庫補助の対象になれば起債の対象になる。基金や予備費からの支出と比べ、トータル的に安いと判断した。

すことにならないか。
問 (福永議員) 六栄小学校体育館の設計業務は、交付税措置がないのであれば、起債ではなく一般財源で支払うべきではないか。不足額として将来の世代に負担を残すことにならないか。

問 (福永議員) 六栄小学校体育館の設計業務は、交付税措置がないのであれば、起債ではなく一般財源で支払うべきではないか。不足額として将来の世代に負担を残すことにならないか。

一般会計補正予算
歳入



主な
質疑



六栄小学校体育館

め16ヶ所である。
答 (建設課長) 遊歩道の隆起等が発生している箇所を含め16ヶ所である。

行うのか。
問 (宮本議員) 名石浜緑地公園の遊歩道の修繕は何ヶ所行うのか。

設置する予定である。
答 (農林水産課長) 特定ため池21ヶ所に、1ヶ所につき2つ設置する予定である。

いくつつけるのか。
問 (大森議員) ため池ハザードマップ看板は、ため池いくつつけるのか。

一般会計補正予算
歳出



中学校の今後のあり方は、これからのまちづくりにも大きく関係してくる

専決処分

熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更

「くまもと県北病院機構設立組合」を「玉名市玉東町病院設立組合」に改めるもの。

人事案件

農業委員

杉本和明氏（向野区）

条例

長洲町手数料条例の一部改正
長洲町個人情報保護条例の一部改正

デジタル庁設置法の制定と、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、関係法令の一部改正に伴う改正。

長洲町附属機関設置条例の一部改正

町内の2中学校は小規模校であるため、生徒を取巻く様々な教育条件に課題が生じている。両中学校の規模適正化により、どのような効果が見込まれるかを調査するため、学識経験者等を委員とした「長洲町立中学校規模適正化調査委員会」を設置するもの。

契約

【工事名】

長洲小学校屋内運動場長寿命化改良工事

【場所】

長洲町大字長洲

【契約金額】

1億104万円

【契約の相手方】

株式会社山本組

【契約の方法】

条件付一般競争入札



委員長報告



建設経済文教常任委員会

～有明海再生の根源的な解決を図るために～



諫早湾潮受け堤防排水門

議提第3号

日本政府に意見書提出

「有明海再生の根源的な解決を図るために、国が福岡高裁による和解協議の提案を受け入れるよう求める意見書」の提出に関する請願が提出され、建設経済文教常任委員会に
おいて2回にわたり審査し、採択となった。9月定例会において委員長報告を行い、意見書が全会一致で可決され、衆参議長、内閣総理大臣、農林水産大臣に提出した。

議提第4号

日本政府に意見書提出

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方税財源の充実を求める意見書が採択され、衆参議長、内閣総理大臣等関係大臣に送付した。意見書の内容はこちら。



審議結果 〈全議案可決〉

賛成…○ 反対…×
*議長は表決に加わらない。



全議案については、こちらの議会 HP から。

議案番号	事件名	前田美和子	中川雅明	福本みや子	大森秀久	竹本信次	荒木睦子	磯野博	浦邊朝章	宮本哲太郎	濱村芳光	福永栄助	松井一也	濱崎久	徳永範昭	
認定第1号	令和2年度長洲町一般会計決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第2号	令和2年度長洲町国民健康保険特別会計決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第4号	令和2年度長洲町後期高齢者医療特別会計決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

*賛否の分かれたもののみ掲載。

**第1回
臨時議会
10月25日**

専決処分

一般会計補正予算
(ふるさと納税)

ふるさと納税額(寄附額)の伸びによる予算。

【歳入】

一般寄付金 1億円

【歳出】

- 積立金 3883万円
- 返礼品 4300万円
- 通信運搬費 104万円
- 専用サイト事務委託料 602万円
- ポータルサイト使用料・収納システム使用料 1112万円



ふるさと納税の返礼品

問 (竹本議員)
ふるさと納税の額が前年度より減少しているが。

答 (まちづくり課長)
自治体が競い合っており、町の寄附額は昨年度の半額程度になった。納税額が確定する12月に向け、取組を強化している。

**主な
質疑**

一般会計補正予算
(大雨被災の農地復旧)

8月の大雨による災害復旧関連予算。

①赤田区内の畑の法面崩落に対し、二次災害を防ぐために必要最小限度の復旧仮工事(土砂撤去・土のう設置)を行う。

②河川の増水による宮崎川の法面の崩落に対し、崩落箇所浸食拡大を防止するために必要最小限の復旧仮工事(土のう設置)を行う。
工事費 40万円
③大雨により発生した施設の雨漏りに対し、屋根の修繕を行う。
修繕費 140万円

**主な
質疑**

問 (竹本議員)
畑の法面は私有地だと思いが、国庫補助を受けられるのか。

答 (農林水産課長)
今回は国が認定する大規模災害によって被害を被った農地で、1カ所の工事費が40万以上ということで、関係機関と協議し対象となった。

問 (磯野議員)
仮工事ということ
は、正規の工事の負担はどうなるのか。
答 (農林水産課長)
国の査定後、決定を受けて行う。受益者の分担金をもらう必要があるため、条例整備を含め、12月議会で提案することを考えている。



福本みや子議員

ワクチン接種後の対応と産業回復へ支援を

答 国・県の動向を見極め実情に応じ支援する

問 ワクチンの集団接種について、12月議会での町長の発言通り、行政を挙げて万全の体制で実施され、多くの町民から感謝の言葉が聞かれた。初めての事業に、どんな苦労、工夫や努力があったのか。

答 (福祉保健介護課長) 町内医療機関との緊密な連携により、医師、看護師、薬剤師との接種体制や全庁的な実施体制の確保に努めた。

高齢者を7月中に終了させることや、日曜接種のための医療者確保に相当苦慮した。土曜・夜間に保育士、教職員、福祉施設職員、中学生、外国人等への接種体制を拡充するため、感染対策に変更を繰返しながら工夫を重ね対応した。

問 コロナ感染情報に關して、特にスマホを持たない高齢者に届いていないという声がある。他にも高齢者が行政に期待する情報が伝わっていない現状だ。高齢者にも情報を分かりやすく届ける創意工夫が必要だ。今後情報発信をどう考えていくのか。

答 (まちづくり課長) ヒアリングしたら様々な状況がある。飲食業界は国・県の支援があるが、雇用を守れるかという不安がある。また、先の見えな

問 コロナ感染拡大の影響に地方創生臨時交付金や町独自の支援策を行ってきたが、その後も大きな影響を受けている事業者がいる。現状をどう分析しているのか。

答 (町長) アフターコロナを見据えた対策を打つことが喫緊の課題だ。各種産業に早急に支援していく姿勢で臨む。



町民約9000人が接種した

答 (まちづくり課長) 感染情報など瞬時情報はデジタルでの収集となる。地域公民館、介護予防拠点施設の

影響を十分把握し、地域の実情に合った支援を展開していきたい。経済が低迷している中でも、やる気のある事業者もいる。見つけ出して相談に乗る、専門家に任せていく、



技術をもった若者に支援を！



大森秀久議員

新型コロナウイルスの感染をどうとらえているか

答 経験のない感染拡大の局面と認識

問 新型コロナの全国的な広がりの下、町の状況や局面をどのように捉えているか。

答 (町長) 全国的に新規感染者が急増し、これまでに経験したことのない感染拡大の局面を迎えていると認識している。

問 町の陽性者数について、人口比で見ると、どのように受け止めているか。

答 (福祉保健介護課長) 8月29日までに181例が出ており、感染者数が県内で上位になる。県のホームページ等に掲載されている。

問 これ以上の事態を招かないために、町が医療機関とPCR

検査の委託契約を結ぶことはできないのか。

答 (福祉保健介護課長) 検査については、国が県を通じて医師会協力のもとに検査の拡充をしている。

問 営業を自粛している事業者に対して

て、町独自でリサーチをしているか。

答 (学校教育課長) 担任の教員は、一般的な授業の把握のため教室に居る。

学校のスクラップ・アンド・ビルドをどう考えるか

答 教員の業務を仕分けし負担軽減に取り組む

問 教員の働き方改革で、学校現場におけるスクラップ・アンド・ビルドをどう考えるか。

答 (教育長) 中央教育審議会の答申で示されているよ

う、教員の業務仕訳を行い、担い手の確保等により負担軽減に取り組んでいる。

問 小学1、2年生の英語は外国人講師が担当し、評価の必要はないが担任はどう

しているのか。

答 (学校教育課長) 授業については学校教育課が指導等を行っている。その内容は毎月の校長会議を経て、各校長から教職員に情報提供・指導を行っている。

問 費用は発生するが、中学校の部活指導者を町で採用できないか。

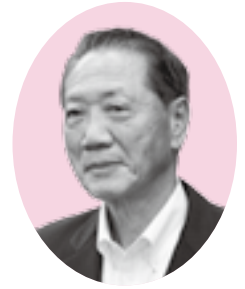
答 (教育長) 町雇いの職員も含め、2か年にわたり研究していく。

〇市町村立学校における時間外在校等時間月80時間超勤務者の主な業務 (複数回答 単位%)

校種	年度	教材研究等	部活動	校務分掌	調査等の事務処理	保護者対応等	その他
小学校	R1年度	70.0	0.7	45.6	34.5	24.7	26.2
	R2年度	62.7	1.5	49.1	36.4	22.8	18.3
中学校	R1年度	64.0	72.0	53.8	26.0	17.7	16.2
	R2年度	64.1	69.4	50.0	28.2	17.2	12.6

公立学校における働き方改革推進プラン検証報告書から抜粋 (熊本県教育委員会)

教職員の働き方改革は待ったなしの課題だ！



竹本信次議員

長洲町開業医誘致制度の導入を

答 医療コンサルタント等と相談する

町政を問う

問 高齢者が安心して暮らせるよう医療提供体制の充実・強化を図るべきで、高齢者からの切実な願いでもある皮膚科・眼科医院開設誘致制度を導入し、開業医誘致事業として取組めないか。

答 (町長) 私どもドクターに長洲町に来て開業してもらいたいと思っっている。医療コンサルタント等と相談し、様々な課題等もあるが、誘致していかねければならないと思っっている。



町にはない診療所の整備を

問 コロナ禍で変わる新しい社会への適応や行動制限が長期化する中で、介護予防支援の現場で起きている課題に向けて取組をどう進めているか。

答 (町長) コロナ禍において、げんきの館・介護

予防拠点の休館により、高齢者の閉じこもりや活動の低下がフレイル状態を招くことが課題となり、生活支援コーデイネーターや保健センターとの協働で町民へ周知し、介護予防対応に取り組んでいる。

8050問題の現状把握を 全体像の把握は困難である

問 80代の親が50代の子供の生活を支える8050問題について、町は現状をどのように把握しているか。

答 (町長) 親の介護申請や、親の死亡後に判明するケースが多く、全体像の把握は困難である。

問 8050問題を見落とさないために、町として何か取り組んでいるか。

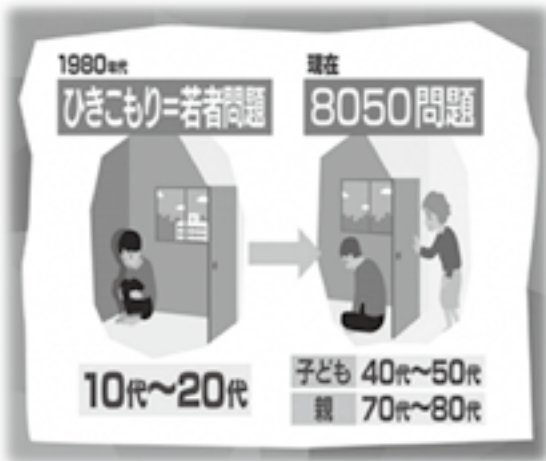
答 (町長) 基本的には駐在員、民生委員・児童委員等の地域からの情報を収集し把握し、支援へつなげている。

問 ひきこもり等社会的に孤立してしまつた人のいる世帯に、どこの課が窓口となり、どう対応しているか。

答 (町長) 福祉保健介護課や社会福祉協議会にて、病院受診の勧奨や生活困窮者自立支援、就労支援へ結び付けている。

問 8050問題のような家族丸ごと支援が必要な場合、どこの課で、どのような支援策を考えているか。

答 (町長) 福祉保健介護課で、世帯の問題を把握し、病院受診の勧奨、就労支援、金銭管理等の支援策を講じている。



求められる多様な支援



荒木睦子議員

公共施設の跡地活用は

答 幅広く検討、有効活用を行う

問 公共施設の建替えや解体等が行われ、新しいまちづくりに期待するところだが、その跡地活用について、今後の方向性と具体策を伺う。

答 (町長) 長洲町公共施設個別施設計画等に基づ

き、様々な観点から幅広く検討し、有効活用を行う。

問 これまでの公共施設の跡地について、どのような活用が行われたか。

答 (総務課長) 出町区の前浜住宅跡地については、民間

へ売却し、多くの住宅が建設された。旧上沖洲保育所は、その建物を活かして、介護予防拠点「げんきの館」とした。

問 今後、跡地の活用として検討が必要なものか。

答 (総務課長) 旧水防倉庫、旧六栄保育所、六栄小学校の東校舎、磯町内倉庫、旧長洲町物産館、グ

ないが、除去後の他用途への転換や民間等への売却を含め、検討していく。

問 跡地として放置され、活用されなければ、眠ったままの土地や建物となり、草が茂り、景観上や衛生上、また防犯上にも問題が発生する。維持管理にも費用がかかる。そこで提案として、除去と跡地活用を同時に考えて欲しい。

答 (総務課長) 除草作業を必要に応じてシルバー人材センターに委託等、維持管理には費用がかかる状況である。今後の跡地活用については、除去、集約化とともに並行して検討していく。



新しい住宅が建ち並ぶ前浜町営住宅跡地

答 (総務課長) 具体的な活用方針が決定している施設は

問 それぞれの施設について、具体的にどのような検討がされているか。

答 (総務課長) 除草作業を必要に応じてシルバー人材センターに委託等、維持管理には費用がかかる状況である。今後の跡地活用については、除去、集約化とともに並行して検討していく。



保育所跡地を忘れないで！

問 未使用の土地や建物が増えることは、維持管理コストが増えるだけでなく、活用することでまちづくりに寄与することや、売却で財産を生み出す機会を失う。公有財産

答 (町長) は大事な町の財産、有効的に使ってほしい。公有財産を無駄にせず、活用していく。

町政を問う



磯野 博議員

住民の住みやすいまちづくりとは

答 いろいろな課題が解決されなければいけない

問 一ノ割地区周辺状況についてお尋ねする。道路計画はあるか。

答 (町長) 地権者等と話し合いを行い、平成28年3月9日付で地権者等関係者へ幅員4メートルの道路を整備する、狭あ



9月定例会後に車両事故があった交差点

答 (町長) 町内の側溝、水路等の排水機能の確保のため、年間を通じて維持管理の予算で対応している状況であり、土砂の堆積している水路のしゅんせつや側溝清

い道路拡張幅整備事業で対応する旨の連絡を行った。それ以降、道路整備等に関する要望、意見等はないので、現在のところ町道整備に関する計画はない。

問 泥が堆積している用悪水路の整備の考えはあるか。

掃を実施している。今後も地元区等の要望や道路パトロール等を通じて把握した箇所の機能改善に努めていきたい。

問 側溝蓋の整備の考えはあるか。

答 (町長) 地元区より要望があつていたので、道路との段差解消のため、部分的に側溝の改修を行った。また一ノ割地区内の他の側溝についても、交差点部の段差解消に合わせて蓋の設置や地元区への側溝蓋の支給を行っている。今後も危険箇所の解消に努めていきたい。

問 第一種住居地域としての位置づけは。

答 (町長) 一ノ割地区は、都

市計画では第一種住居地域に区分し、住居の環境を守る地域になる。そこで町道としての道路整備を検討してきたが、地権者の理解が得られない状況だ。

問 水道管(本管)の状況はどうか。

答 (町長) この地区には給水管は埋設しておらず、個人所有の給水管が多数埋設されている。

問 都市計画の用途地域を定めた、一ノ割地区だけでもこういった問題がある。6月議会でお尋ねした荒牟田、内牟田地区でも用途地域が指定してあるにもかかわらず、道路整備等いろいろなインフラ整備が進んでない。都市計画とまちづ



進まない道路改良 (脱輪注意!)

方公共団体は住民の福祉の増進を図ることを基本としてある。福祉の増進を図るとは何か。「住民の幸せな環境をつくり、住みやすいまちづくりをせよ」ということではないか。

問 くりが、果たしてリンクしているのか。

答 (建設課長) 町が進めている定住促進のための道路整備や、地元の要望であつたり、協力があるところを検討していく考えだ。

問 地方自治法第1条の2第1項の、地

答 (まちづくり課長) 町民が望む幸せなまちづくりをしていかなければならないと考える。一ノ割地区は地権者の理解や地域住民の方々の思いなど、いろいろな課題がある。



学校教育課



濱崎 久議員

教育委員会は事実を反する回答をしたのか

答 判決は虚偽と判断された

問 教育委員会は虚偽回答をしたのか。

答 長洲町情報公開・個人情報保護審査会の聞き取り調査に、事実を反する回答をしたのか。

偽説明があったと判断された。

問 事実を反する部分の朗読を求める。

答 (学校教育課長) 要約した文書は存在しない旨の説明が、虚偽であり、過失と判

断された。

問 回答文書の朗読を求める。

答 (学校教育課長) 文書は既に廃棄され存在せず、報告書も作成されていない。

答 (学校教育課長) 当時は虚偽ではないと認識していた。

問 それではなぜ、ウソだと決めつけられたのか。

答 (学校教育課長) 裁判所の判断だ。法律違反で過失と判決。なぜ控訴しないのか。

答 (学校教育課長) 裁判に判断を委ねていたので、判決を尊重し受け入れた。今後、再発防止に取組む。

問 原告が和解を申し出たが町は蹴つて裁判を続けた。その時、校長が、正義の証言をして結果が変わってき

答 (学校教育課長) 町はなぜ虚偽を強行したのか。

問 (町長) そうした経緯があったことを受け控訴を断念した。

答 (町長) 濱崎議員の教育に対する情熱を重く受け止めている。



虚偽であり、違法であると言わざるを得ない。教育長がどのような認識があったのかお答えできない。

問 教育委員会全体として長洲町の不名誉だ。

答 (町長) なんとしてもこの教育行政は改革しなければならぬ。教育行政の根本を洗い直して改善していきたい。事件の発生を避けて原点から調べ直す検証をすべきだ。

問 当時の状況に応じて議会に説明した。検証は裁判で十分になされているのではない。

答 (学校教育課長) なぜ法律違反までして虚偽説明をしたのか。

問 (学校教育課長) 教育長の発言が、

答 (町長) 濱崎議員の教育に対する情熱を重く受け止めている。

町政を問う

町議会新体制スタート！

第1回
臨時会
10月25日

10月25日、改選後初となる臨時会が開催され、議長・副議長等の選出を行い、議会の組織体制を整えた。

議長

ふくなが えいすけ
福永 栄助

議長を拝命し、責任の重さをひしひしと感じております。

住民の福祉増進のために、町の意味決定機関の代表として、厳正中立で公正公平な議会運営を行っていききたいと思います。

副議長

あらかき むつこ
荒木 睦子

「あなたの思いにより添って」をキャッチフレーズに、今回3期目の議員として活動をいたします。

また、今回与えていただいた副議長という役目をしっかりと果たし、議長を補佐し、スムーズな議会運営ができるよう努めてまいります。

たなり まもる
田成 護

長洲町の「元気を創る」を目標に、明るく元気な町を目指してまいります。子育て世代として子供が育つ環境、子育て環境の充実に取り組んでまいります。また、環境問題にも取り組み、現在の住民の方や次世代の方が住み良い環境にしてまいります。皆様のご指導、ご支援をよろしくお願いたします。

はやし としや
林 敏哉

新人の林です。町民の皆様のかつと健康、いのちを守る取組を第一に、その為にも町民の皆様にかつり添い、身近で役に立つ相談相手になります。また、意見や要望を集約し、毎回議会で発言し、議会の様子をお知らせしていきます。どうぞよろしくお願いたします。

ふくだ ふみはる
福田 史治

私が生まれ育つたこの町をこれから微力ながら、これまで以上にすばらしい町にしたい。

このたび、選挙カーで走って見て聞いて知つたこと、それは道路整備が遅れていること、歩道が少ないこと、他にも諸問題が山積していることが目で見て分かつた。焦らずできることから解決し、さらに人を呼び込める町にしたい。

まえだ みわこ
前田 美和子

今回、皆様のかつたかいご支援をいただき2期目に挑戦できることに深く感謝いたします。1期4年の経験をふまえ、コロナ禍での安全安心な暮らしを目指し、定住化促進、子育て支援、福祉の向上や地域防災活動に、女性目線で精一杯取組んでいきます。町民お一人お一人が主人公となる、やさしさあふれる町づくりを目標に頑張ります。



ふくもと こ
福本 みや子

これから歩む人口減少時代に、厳しくも前向きなチャレンジが必要です。町民の皆様と将来構想（ビジョン）を共有し、『共にあしたを』創り出すまちになるよう議論を重ね、提言提案する議会をめざします。

女性の視点や行動力を活かし、みんなに優しいまちづくりに、知恵を出し、汗を流す議員となるよう努めます。

たけもと しんじ
竹本 信次

町域は小さくてもキラリと輝くまちとして磨きをかけていくために、議会では執行部とお互い知恵を出し合い、議論を尽くすために「一歩踏み出す勇氣」と情熱をもって、町民の代表であることを強く認識し、常に町民の声、地域の意見等を傾聴し、尊重したうえで、議会の構成員として責任ある行動をします。



いその ひろし
磯野 博

4期目の挑戦にあたり、多くの方々に叱咤激励され、皆様の意思や、本町に対する熱い思いを改めて確認することができました。多くの議論を重ね、行政と議会が前進していけるよう努めていくことこそが使命だと思います。自分の信念を持ち、皆様の納得いく政治、信頼され、誇れる議会を目指して尽力してまいります。

うらべ ともあき
浦邊 朝章

少子高齢化と人口減少が進む中、教育・子育て・福祉や医療の充実・定住化と災害予防等に力を入れたい。

議会活動においては、町民の代表として多くの人の声を聴き、町とのパイプ役を担いたい。また、町民にわかりやすい議会を目指し、様々な方法で発信を行いたい。責任をもって務めます。



はまむら よしみつ
濱村 芳光

この度6期目の任期を迎えることができましたことを心から感謝申し上げます。公平・公正な町政、教育・福祉の充実、快適な生活環境の整備に取組みます。町民の皆様の声の一つでも多く町政に届けるように努めます。皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

とくなが のりあき
徳永 範昭

1期4年の議長経験で大変勉強させていただきました。町民の声を町政に活かします。今回も多くの方に叱咤激励され、皆様の熱い思いを感じることができました。町民の福祉の向上と地域社会の活力ある発展を目指して努力します。



まつい かずや
松井 一也

これまでの議員経験で培った知識を活かし、住民の声を町政に反映させるため、皆様方に信頼されるよう職務を全うしたいと思います。今後とも住民の皆様のご支援とご協力をよろしく願っています。

はまさき ひさし
濱崎 久

教育行政を根底から改革する努力を！

長洲町は幼い少女を、だまし続けようとして和解にも応じず裁判を続けたが判決で決着がついた。

町は損害を償い町の予算から損害金を支払い賠償をした。こうした教育行政を根底から改革するという強い決意で町をチェックします。



令和3年～7年

※議員の任期は4年。
(令和7年10月19日まで)



総務保健福祉
常任委員会

総務課、税務課、住民環境課、福祉保健介護課、子育て支援課、会計室、下水道課、水道課が所管する事務及び他に属しない事項を調査・審査する。任期2年。

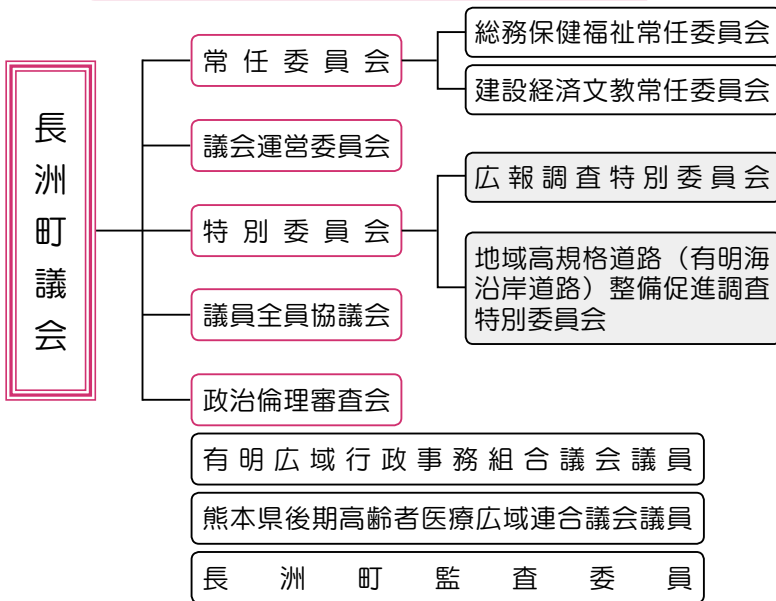
- 委員長 磯野 博
副委員長 福田 史治
委員 林 敏哉、荒木 睦子、竹本 信次、浦邊 朝章、徳永 昭

常任委員会



常任委員会は、問題点を調査して採るべき対策などを結論づけたり、議会の内部組織として審査を行う。

長洲町議会組織図



重要な役職は選挙で決定

副議長選挙 結果		議長選挙 結果		議長・副議長
当選	林 敏哉	当選	林 福永	
1票		1票		
落選	荒木 睦子	落選	福永 栄助	
13票		13票		

町の財務に関する事務等を監査する監査委員は、町長が議会の同意を得て選任する。

監査委員の選任

浦邊 朝章
(全員賛成)

一部事務組合議員

●有明広域行政事務組合議会議員(2人)

当選 松井 一也 7票
当選 濱崎 久 6票
田成 護 1票

●熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員(1人)

中逸 博光 町長
(指名推選)

こうなっています！

ギカイの中身

ギカイの POINT

❗ 議会は、住民全体の代表者である議員で構成され、町の意思を、会議における議決で形成する。

❗ より詳細かつ専門的な調査・審査を行うため、また議会運営のために、様々な組織を設置している。

建設経済文教 常任委員会

まちづくり課、建設課、農林水産課、教育委員会、農業委員会が所管する事務などに関する事項を調査・審査する。任期2年。



委員	委員	委員	委員長
濱松	濱福	田	前
崎井	村本	成	田
			美
	一	み	和
	久	や	子
	也	子	
	光	護	

広報調査 特別委員会

議会だよりを発行し、議会の活動をわかりやすく住民に伝える。

委員	副委員長	委員長
濱福林前田	濱福田	荒木
村本		睦子
	史治	
芳み敏美		
光や哉和		
子子子		

特別委員会

特別委員会は、特定の案件を調査・審査するため、必要に応じて設置する。

議員全員会 協議会

議案の審査や、議会の運営に関して協議・調整を行う。

議員全員
(議長が主宰)

議会運営 委員会

議会を円滑・効率的に運営するための全般的なことを協議する。任期2年。

委員	副委員長	委員長
濱磯前田	田	福本
村野	成	み
		や
芳美	護	子
光博		
子		

委員会ほか

地域高規格道路 (有明海沿岸道路) 整備促進調査 特別委員会

有明海沿岸道路の整備促進のための調査を行う。

委員	副委員長	委員長
磯野	前田	美和子
	博	
議長以外の全員		

政治倫理 審査会

議員が地位を不正に利用し、利益を図ることがないように審査する。任期2年。

委員	副会長	会長
濱磯前田	福本	松井
村野	成	一也
芳美	み	
光博	や	
子	子	



様々なことを議員が
会議において決定する

町民のひろば

傍聴席から

今村 富香さん(新町)

傍聴に行つて気づいたことがありました。議場は、議員も、質問に答える役場職員も年配の男性が多く、皆背広姿で物々しい感じでした。住民の半数は女性であり、若い人にも多く住んでもらい町を活性化していかなければならないのに、町の議決機関がこれでいいのかなあと感じました。

質疑応答は具体的で、はぐらかしも、やじもなく、真剣になされておりました。

町民の声

塩田 眞祥さん(上町)

6月に北海道札幌市より転入してまいりました。長洲町は風水害の少ない町だと聞いたことがあります。8月に長雨が続きましたが、この町に大きな被害がなかったのは、加藤清正公が干拓事業を進めてこられたためなのかと思います。

近年、全国各地で誰もが予想できない豪雨災害が多発しています。今一度、避難場所、避難施設、避難道路を見直し、災害から命を守る、安心して暮らせるまちづくりを進めていただきたいと一心に願うばかりです。

研修報告



10月6日(水)、県町村議会議員研修は、コロナ対策のため役場においてオンラインでの開催となった。

「日本の政治経済の展望」と題して、流通経済大学の龍崎孝先生の講演が行われた。総裁選による岸田内閣の方向性、衆議院選挙の焦点等々、大変興味深い内容であった。コロナ禍の中で町民を支援していくため、町議会議員としても国の動向と今後の経済政策をしっかりと見据えていく必要がある。

ひと言

たわわに実る柿の実に、黄金に光る稲穂と、ようやく季節が変わり、秋も深まってきた。議会が新体制となり、広報委員会も新メンバーでスタートした。議会だより「潮さい」がさらに町民の皆様に親しまれ、身近に感じてもらえるよう、広報活動の充実を図っていききたい。

(荒木)

皆さん傍聴に出てこんわ!

次の定例会は
12月13日(月)
開会の予定です

※一般質問の内容は町ホームページで閲覧できます。

■問い合わせ先
議会事務局
電話 78-3291

手続きは住所・氏名・年齢を書くだけです

長洲町議会 情報公開制度

平成13年にスタートした長洲町情報公開制度は、町民の皆さんの請求に基づいて議会が保有する情報を公開するものであり、町民の皆さんと情報を共有して、より一層開かれた議会を目指してまいりたいというものです。

令和2年10月1日から令和3年9月30日までの議会情報公開請求はありませんでした。

広報委員	
委員長	荒木 睦子
副委員長	福田 史治
委員	田成 護
委員	前田美和子
委員	林 敏哉
委員	福本みや子
委員	濱村 芳光
発行責任者	
議長	福永 栄助

「ながす議会だより 潮さい」は でもご覧になれます。